

タブレット端末の活用について

徳島市教育委員会

徳島市では、児童生徒のみなさんが、一人一人の可能性を伸ばし、周りの人々と協力しながら、これからの中学生で必要となる生きる力を身に付けるとともに、夢と希望に満ちた未来社会を切り拓く力を身に付けていけるよう、徳島市 GIGA スクール構想の取組を進めています。この度、みなさんにタブレット端末（iPad）を貸し出します。学校から貸し出されるタブレット端末には、様々な機能があり、有効に使うことで学びをより深めることができます。ぜひ活用のルールを意識しながら、授業や家庭学習などで、タブレット端末を積極的に活用しましょう。

1 タブレットを使う目的

□タブレットは、授業や家庭での学習活動に使いましょう。ゲームや学習に関係の無い動画の閲覧など、学習活動以外の使用は控えましょう。

2 使用場所

□タブレットは、原則として、学校と自宅でのみ使用しましょう。ただし、学習活動に必要がある場合は、それ以外の場所でも使用できます。落下による破損、紛失や盗難には十分気をつけましょう。

3 活用ルール

① 学校での活用について

□先生の指示をよく聞き、使い方について考え、ルールを守りましょう。

□授業やクラブ活動、委員会活動などの学習活動に使用しましょう。

□学習活動で積極的に活用し、アプリの使い方やデータの保存場所など、基本的な使い方を身に付けましょう。

□タイピング能力や情報の取捨選択・活用する力などを身に付けましょう。

□長期間使用しないときは、教室の保管庫に片付けましょう。

② 家庭での活用について

□家人の人とよく話し合って、使うときの約束を決めましょう。

□家庭学習を使うときは、学校の学習活動と同じ意識で使いましょう。

□学校で学んだ基本的な使い方を、家庭学習でも積極的に活用しましょう。

□登下校中などの持ち運びの際は、きちんとカバンに入れ、落下や紛失に気を付けましょう。

□翌日、学校で使用できるように、充電するようにしましょう。

③ 健康面について

- 正しい姿勢で画面に近づきすぎないように気をつけて使用しましょう。
- 長い時間、連続して使用すると、視力や体調に良くない影響が出る場合があります。30分に一度は休憩を取り、遠くを見たり、ストレッチをしたりして、目や体を休めながら使いましょう。
- 寝る前に使うと、目や体が刺激されて、眠りをさまたげる場合があります。寝る30分前までには使用を終えましょう。

④ 情報モラルとセキュリティについて

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしてはいけません。
- 他人のタブレットを無断で操作してはいけません。
- 自分のパスコードやパスワードを他人に教えてはいけません。
- 他人のIDやパスワードは使用してはいけません。
- カメラで人や他人の持ち物などを撮影したり、音声を録音したりする時は、必ず許可を得るよう にしましょう。
- 画像、動画、音声、ソフトウェアを、許可なくダウンロードしたり、アップロードしたりしてはいけま せん。
- データを作成したり、ネット上からデータを取り込んだり、著作物を利用したりする際には出典 を明らかにし、著作権に配慮しましょう。
- インターネット上に書き込まれたデータは完全に消去することができません。自分や他人の個人 情報(名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真等)は、SNS 等により、ネット上には絶対に公 開してはいけません。
- インターネット上に、相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込んではいけ ません。
- インターネット上には、怪しいサイトや、個人情報を巧みに得ようとする悪質なサイトもあります。 もし、危険なサイトに入ってしまったときは、すぐに接続を停止し、家人や先生に相談しましょ う。

⑤ 機器について

- 丁寧に扱いましょう。(投げない、落とさない、ぶつけない、強く押さえない)
- 画面操作は指やタッチペンを使用しましょう。決して鉛筆の先では操作してはいけません。
- タブレットを持ったまま走ったり、画面を操作しながら歩いたりしてはいけません。
- 車の中や日光の下などの暑い場所、湿気の多い所には置かないようにしましょう。
- 破損や故障したり、紛失したりしたときは、すぐに先生に伝えましょう。
- ※故意に壊した場合や、紛失した場合は、補償を求める場合があります。

4 使用の制限について

- 活用ルールが守れないときは、タブレットの使用を制限することがあります。